

## 市民の安全・安心を守り、都市の魅力に磨きをかける道路下水道局

市民生活にもっとも身近な都市基盤施設である道路・河川・下水道の整備や維持管理に取り組む



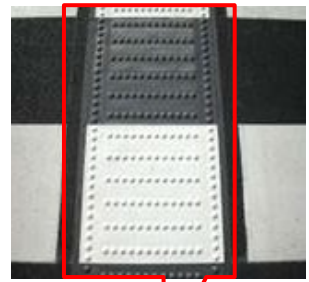
日頃あまり意識することはありませんが、道路・河川・下水道は、私たちの**安全・安心**で快適な暮らしを支える最も基本的な社会資本です。これらを計画的に整備し、老朽化や災害リスクへの対応などの取り組みを進め、次世代へと引き継いでいきます。

### ◆ 都市基盤施設(道路・河川・下水道)の整備の推進

子どもや高齢者をはじめ、誰もが安心して移動できる道路の整備や、河川氾濫を防止するための河川改修、市内各地や都心部での浸水対策などを推進します。

#### (1) 道路

- ①ユニバーサルデザインに基づいた道路整備、通学路及び交差点等の交通安全対策の推進
- ②エスコートゾーン設置の推進
- ③ビッグデータを活用したゾーン30プラスの推進
- ④都市計画道路の整備推進
- ⑤西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(雑餉隈駅付近)の推進
- ⑥無電柱化の推進
- ⑦Fitness Cityプロジェクトの推進
- New!**⑧歩行者利便増進道路制度の活用促進
- ⑨自転車通行空間整備・放置自転車対策の推進



②エスコートゾーン設置の推進  
視覚障がい者が道路を横断する際の安全性・利便性を向上

#### (2) 河川

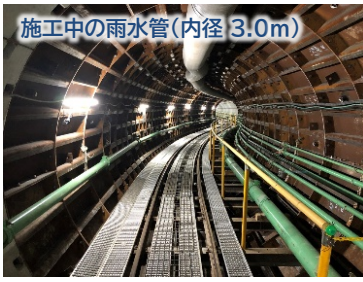
- ⑩河川改修の推進(周船寺川、金屑川など)
- ⑪治水池整備の推進(源蔵池など)
- New!**⑫雨水貯留浸透施設設置にかかる補助制度の創設
- New!**⑬準用河川の洪水浸水想定区域図の作成



⑩河川改修の推進

#### (3) 下水道

- ⑭都心部の下水道主要施設再構築のプラン策定
  - ・主要なポンプ場、幹線管渠等
- ⑮浸水対策の推進
  - ・「雨水整備Doプラン2026」
  - ・「雨水整備レインボープラン天神 第2期」
- ⑯内水浸水想定区域図の検討



⑮浸水対策の推進

### ◆ 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業

西鉄雑餉隈駅付近において、令和4年8月28日に鉄道の運行を高架上に切り替えました。高架切替後も令和5年度末の桜並木駅開業及び令和7年度の側道全線開通に向け、駅舎整備や側道整備等に取り組めます。



雑餉隈駅と高架橋

※桜並木駅イメージ

### ◆ 無電柱化の推進

「福岡市無電柱化推進計画」に基づき、「防災」「安全・円滑な交通確保」「景観形成・観光振興」の観点から、引き続き、無電柱化を計画的に推進します。また、低コスト手法の導入に取り組めます。



整備状況

緊急輸送道路

### ◆ Fitness City プロジェクト

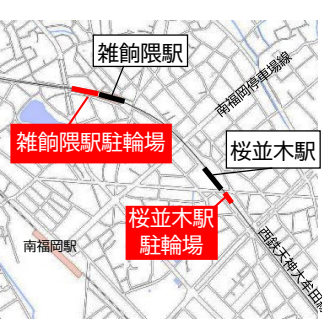
博多駅と祇園駅をつなぐ大博通りの西側歩道では、「ひと駅分の歩きを促す、歩いて楽しい空間づくり」として、木製デッキやベンチ設置による、木陰を活用した憩い空間整備や、路面標示などによる歩きを促す仕掛けに取り組めます。



大博通り 西側歩道(約500m)

### ◆ 自転車活用の推進

「福岡市自転車活用推進計画」に基づき、これまでの自転車対策(自転車通行空間整備、放置自転車対策、駐輪場整備)の取り組みに加えて、健康づくりや観光振興などの視点も踏まえ、関係者と連携しながら、自転車活用を推進していきます。



雑餉隈駅・桜並木駅 駐輪場(令和5年度供用予定)

### ◆ アセットマネジメントの推進

道路・河川・下水道施設の「アセットマネジメント基本方針」等に基づいた効率的な維持管理を計画的に実施します。また、大規模災害リスクへの対応として、施設の耐震化などを推進します。



道路補修



下水道管の長寿命化

# 都市の魅力に 磨きをかける

充実した空港・港湾機能などを背景に成長著しい福岡市。  
アジアのリーダー都市をめざして、経済活動を支える幹線道路の整備、市民や来訪者がFUKUOKAを楽しむ道づくり、脱炭素・循環型社会の実現に向けたチャレンジを進めます。

## ◆都市の成長をサポートするための取組み推進

都心部におけるまちづくりとあわせて、交通渋滞の緩和や、「賑わい」「魅力」「集客力」の向上を目指した道路空間づくりを推進します。



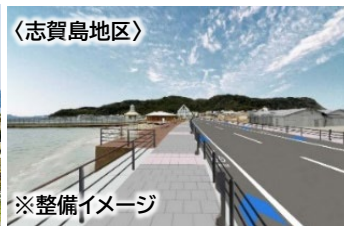
天神通線の整備推進  
～天神地区の混雑緩和～

情緒ある路地空間の創出  
(西中洲)

博多旧市街プロジェクト  
～歴史・文化に配慮した道づくり～

## ◆Fukuoka East & West Coast プロジェクト

誰もが福岡に魅力を感じ、安心して楽しく回遊できるよう、来訪者をもてなす道路空間の整備を進めます。



## ◆DXの推進

・地中レーダーを活用した地下埋設物検知  
地中レーダーを活用し、地下埋設物を見える化することで、工事時の破損事故を防止します。

・ドローン活用による河川3Dマップの構築 **New!**

河川の上空からドローンを活用して360度パノラマ画像を撮影し、河川の状況を画像で確認できる仕組みを構築します。

画像内の方向矢印を押すと、その方向に進んだ画像を表示



## ◆国際展開の推進

世界銀行のプロジェクトやJICA事業等を活用し、インド国アーメダバード市やフィジー国等に対して、オンラインを活用した下水道にかかる取組みの紹介や職員の受入・派遣を行います。



世界銀行プロジェクト(インド)



JICA事業(フィジー)

・ビッグデータを活用した交通安全対策

車両走行情報のビッグデータを活用し速度超過や急ブレーキ箇所を見える化することで、より効果的・効率的な交通安全対策に取り組みます。



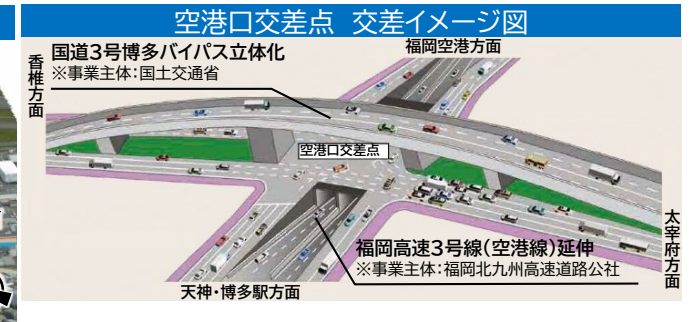
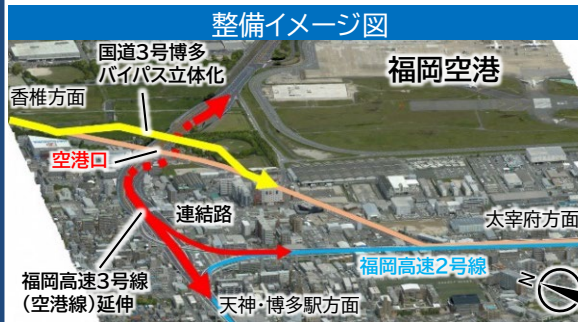
・下水道使用料のスマートフォン決済の導入 **New!**

下水道使用料の納付について、スマートフォン決済を導入することで、市民の利便性向上と収納率の向上を図ります。

## ◆福岡空港の機能強化を支える道づくり

・福岡高速3号線(空港線)延伸事業(事業主体:福岡北九州高速道路公社)  
福岡空港の滑走路増設等の機能強化を見据え、福岡市の南部地域や太宰府方面から空港へのアクセス強化を図るため、福岡高速3号線の延伸事業を推進します。

・国道3号博多バイパス立体化事業(事業主体:国土交通省)  
空港周辺道路の渋滞緩和を図るため、国道3号博多バイパス立体化事業を促進します。



## ◆脱炭素・資源循環の推進

・下水バイオガス有効利用の推進  
下水バイオガスを利用した発電設備の拡大を推進します。

・再生可能エネルギーの新たな活用 **New!**  
新しく導入する庁用車(EV)の充電に、下水バイオガス発電により得られた電力を活用することで、温室効果ガス削減を推進します。

・太陽光発電設備の導入拡大 **New!**  
自家消費を主目的として、PPA方式など新たな手法を活用して太陽光発電設備の導入拡大を進めます。

・再生リンの有効利用  
高度処理の過程で回収したリンの肥料利用の推進や持続可能な循環資源としての新たな活用方法の検討を進めます。

